

第6波に備えたコロナ対策を

2021年港区議会第4回定例会

港区議会第4回定例会が、11月25日から開かれました。日本共産党港区議員団から、熊田ちづ子議員が、25日の本会議で区長・教育長に質問を行いました。



熊田 ちづ子 議員

持続化給付金による税負担のあり方

【質問】持続化給付金や時間短縮協力金については、税務署は売り上げに対する補填であるとして、課税対象となりました。課税所得になると納税する所得税額だけでなく、住民税、健康保険料、介護保険料が大幅に上がることとなります。コロナによる減収のための補填ですから、持続化給付金は非課税とするよう国に申し入れること。

【答弁】持続化給付金を非課税とすることについては、国に要請することは考えておりませんが、引き続き、区としてコロナ禍の影響を受けている区内事業所等の実態把握に努めてまいります。

第6波に備えたコロナ対策を

【質問】①第3回目のワクチン接種の予約について、電話回線を増やすこと。支所やいきいきプラザなど身近なところでの窓口を開設し、不慣れな方への支援を行うこと。②陽性者の拡大を防ぐためにPCR検査は重要です。いつでもだれでも何度でも検査が受けられるようにすること。③東京都が行っている高齢者施設、障害者施設で働く方のキットを使った検査を、保育施設、子育て施設等にも拡大すること。東京都が実施するまでの間、区で実施すること。④二度と在宅療養者を生まないための対策を構築すること。⑤保健所の職員の負担の解消のため、職員を増やすこと。

【答弁】①コールセンターの回線数を100回線まで現在は50回線増設いたします。また、高齢者をはじめとしたデジタル機器に不慣れな区民に、対面での予約の支援を行うなど、予約の負担軽減に努めてまいります。②今月開催された政府の対策本部において、感染拡大時には都道府県の判断により、感染の不安がある無症状者に対し、検査を無料で実施できるよう支援を行う方針が示されました。実施方法が示され次第、適切に対応してまいります。③みなと保健所の調査では、デルタ株の感染例が増えている中でも、保育施設内での感染拡大や子どもが重症化する傾向はありませんでした。そのため、職員に対する検査キットを活用した検査の実施は予定しております。④区内の病院と日々の入院調整に関する連携強化を図るなど、区民が安心して療養ができる環境の整備を推進してまいります。⑤令和2年4月時の感染症部門の本務職員20名から全体で約240名に増員し、職員体制を整えております。



公共施設のトイレに生理用品設置を

【質問】オイテル(OiTel)は、トイレトイレットペーパーと同様に無料で生理用品が常備される世の中にしたい!という願いから生まれた事業です。公共の場の個室トイレに生理用品を常備することで、経済的負担と持ち歩く労力について改善したいという想いから生まれたといえます。利用者は個室内に掲示されている専用アプリを自身のスマートフォンにダウンロード

して生理用品を無料で受け取ることができます。モニタの広告による収益により生理用品代が賄われるため、設置者の費用負担はなく、必要なのは電気代と生理用品の補充作業だけです。港区独自で公共施設のトイレへの生理用品の設置の検討とあわせ、オイテルの事業の活用も検討すること。

精神障害者への福祉手当を2級までに

【質問】精神障害者保健福祉手帳の2級の方にも、心身障害者福祉手当を支給すること。

【答弁】精神障害者への心身障害者福祉手当は、障害が重度の状態に固定する場合があります。精神障害者保健福祉手帳1級所持者を支給対象としたものです。障害の状態が固定せず、2年ごとの更新手続において障害等級に変更が生じる場合がある2級所持者については、支給対象としてはおりません。

精神障害者保健福祉手帳の更新について

【質問】①申請から発行まで3か月以上かかるというのであれば、もっと早く受け付けるよう東京都に申し入れること。②手帳の更新手続きをしていけば、新しい手帳が届くまで手持ちの手帳を使えるように東京都に要請すること。③区として、すべての手帳保持者に個別に更新時期の案内をすること。④保健師の業務は一人一人とじっくりと向き合うことが求められます。すべての業務を確実に遂行するためにも保健師の人数を大幅に増やすこと。

裏面もご覧下さい。

日本共産党 港区議員団 ニュース 2021年冬号 その1
 港区芝公園1-5-25 03-3578-2945
 ホームページ http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp

港区議員団のホームページでは、質問と答弁の全文と録画配信が見られます